

広報

まほく

2019
平成31年
No.162

4

April



紀北の職体験ツアー

平成31年度施政方針

はじめに

私は紀北町長に就任以来、「すべては住民目線で、すべては住民とともに」の基本姿勢のもと、住民の皆さまとの協働のまちづくりに取り組んできました。

今後の町政についても、これまでの町長としての経験を生かし、時代の変化や町民の要請に的確かつ柔軟に対応できる広い視野を持ち、現場を重視し、紀北町第2次総合計画の将来像である「みんなが元気！紀北町 ～豊かな自然、にぎわいと笑顔があふれるまち～」の実現に向け、前期基本計画の4つの重点プロジェクトを中心に全力を挙げてまちづくりに取り組んでいきます。

特に、「健康は笑顔をつくり、幸福の基礎となる」のもと、引き続き健康増進を積極的かつ効果的に推進し、町民の皆さまが生涯現役で元気に暮らせるまちづくりを進めていきたいと考えています。

改元

さて、本年4月30日に天皇陛下はご退位の日を迎えられ、翌5月1日には、126代目の天皇がご即位されます。

私は、天皇・皇后両陛下が大きな自然災害の現場へ必ず出向かれ、被災者の皆さまを励まされ、被災者のお姿をメディアなどで拝見させていただくたびに、感謝とともに深い感銘を受けた一人です。

30年続いた「平成」が終わり、新しい元号に変わる歴史的瞬間に立ち会い新しい時代を迎えることは感慨深いものです。

新しい時代に合わせた変化を重ね、先進的に取り組む努力を怠ることなく、自覚と責任をもって町政の推進に取り組んでいきます。

町を取り巻く情勢

今年は伊勢湾台風から60年となります。本町は、地理的、気象的に自然災害に対して極めて厳しい条件下にあり、これまで幾度も甚大な被害を受けてきています。

昨年は、伊勢市付近に上陸した台風12号をはじめ、20・21・24号による暴風・豪雨により大きな被害を受けました。

これらを教訓に、地震・津波・台風・豪雨など自然災害に対する防災力・減災力を強化し、日頃の訓練や準備を怠ることなく、常に災害を意識し町民の皆さま方と力を結集して対策を進め、災害発生後の迅速な復旧・復興に向けた体制整備を進めています。

生活環境の保全

町内の自然・生活環境に大きな影響を及ぼす恐れがある町外からの土砂搬入などの事業活動により、町民は大きな不安を抱えています。この不安を払拭し、町内の豊かな自然や安全で安心した生活の子や孫の世代に引き継ぐための早急な対策が必要です。

昨年6月5日には、町・住民・事業者が自然環境の保全に一体となって取り組み、健康で豊かな生活を築くため「自然と共生の町」宣言を行いました。引き続き、自然と良好な環境を守り、将来にわたる皆さまの

健康を保護し安全な生活環境の確保を図るため「紀北町生活環境の保全に関する条例」が今議会において制定されました。

今後、この宣言や条例を規範として環境に関する諸施策を展開し、先人がたいせつに守ってきた町内の自然景観や環境と調和のとれた生活や産業の振興を継続させるためのまちづくりを議員の皆さまをはじめ、町民・事業者の皆さまとともに進めていきます。



町内2カ所に設置された環境宣言看板

世界遺産登録15周年

今年は、平成16年7月7日に世界遺産登録された「紀伊山地の霊場と参詣道」が15周年を迎えます。

引き続き、熊野古道をはじめ

とする地域の魅力を発信し町内への誘客に取り組むとともに、古道の環境整備にも力を注いでいきます。

オリンピック・国民体育大会など

2020年の東京オリンピック、パラリンピック競技大会まで1年6カ月あまり、三重県で開催される第76回国民体育大会「三重とこわか国体」、第21回全国障害者スポーツ大会「三重とこわか大会」まで2年6カ月あまりとなり、とこわか国体では、正式競技の「ソフトボール少年女子」と公開競技の「グラウンゴルフ」とこわか大会では、「ソフトボール」が本町で開催することから、昨年8月に、「三重とこわか国体・三重とこわか大会紀北町実行委員会」を立ち上げました。この大会を機に、

これまで以上に町民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して町民の健康増進と体力向上を図り、人と人との交流や絆づくりを図っていきます。

町を取り巻く経済情勢・平成31年度の位置付け

平成31年度は、「紀北町第2次総合計画前期基本計画」の中間年です。本町を取り巻く社会情勢の変化などに適切に対応し、本計画の実効性を確保するため、外部委員も含めた検証委員会を設置し、各施策の進捗状況や達成度などを検証していきます。

「計画」、「実施」、「点検・評価」、「改善に向けた行動」を繰り返しながら、常に「気付きと改善」の気持ちを持ち、タイミングとバランス感覚を重視してまちづくりを進めます。

予算編成についての考え方と予算規模

◆紀北町の予算の概要

平成31年度一般会計当初予算は、総額113億6,175万3千円、平成30年度当初予算と比較して91%、9億5,188万2千円の増となり、3年続けての100億円を超える

大型予算となっています。

◆歳入の主なもの

地方交付税が38億8,670万円、全体の34.2%を占め、次いで町税24億4,400万円、町税13億4,631万6千円の順となっています。

◆歳出の主なもの

民生費が26億4,626万6千円で全体の23.3%を占め、次いで衛生費が19億1,246万5千円、公債費13億3,756万3千円の順となっています。

生活に密着した必要不可欠な事業に加え、人口減少・少子高齢化への対応事業、安全・安心な暮らしの確保事業、農林水産業など地場産業の活性化事業などを積極的に進める予算となっています。

厳しい財政状況ですが、国・県の補助金、交付金をはじめ合併特例事業債、過疎対策事業債など有利な起債の活用を図るなど、財政の健全性の確保に努め、対応していきます。

特別会計では、国民健康保険事業会計が21億1,166万円、介護サービス事業特別会計が

1億7,475万9千円、後期高齢者医療特別会計が5億6,009万4千円、水道事業会計では、支出ベースで6億8,448万4千円となり、一般会計を含めた全会計の予算額は、148億9,275万円となっています。

紀北町第2次総合計画・前期基本計画の取り組み

平成31年度における、紀北町第2次総合計画・前期基本計画の4つの重点プロジェクトの取り組みについて

「安全・安心」のまちプロジェクト

地震・津波対策を重点的に進め、自然災害の危機にも対応した日頃の訓練の実施や被災時の復旧・復興時の対策に向けた体制整備を進めます。

「紀伊長島消防署」が本年3月に完成し、「海山消防署」とともに、安全な場所から迅速な活動が可能となり、これまでに上に町民の皆さまの安全・安心

「健康増進・生涯現役」のまちプロジェクト

自ら健康状態を自覚し改善することが重要であるため、健康づくり活動、健康診査や健診、健康教育・相談、運動を生活の一部として習慣化する事業などを展開し、生活習慣病予防や健康寿命の延伸を図ります。

各種保健事業の積極的な啓発や受診者の負担軽減と利便性の向上、健康づくり活動、健康診査や健診、健康教育・相談などの保健事業の充実、運動を生活の一部として習慣化する事業などを展開し、健康増進の充実を一層進めます。

「にぎわい・交流」 のまちプロジェクト

紀北町の伝統的基幹産業である農林水産業の生産基盤の安定、自然環境を活用したメディアなどを通じた町のPRやスポーツ合宿・大会の誘致、空き家バンクの充実、移住希望者へ多様な支援などを行い、人が集う魅力ある地域づくりを図ります。

新規就農者への支援、農地の集積や基盤整備、高収益作物への転換の推進、農地の有効利用、農業所得の向上、「尾鷲ヒノキ」のさらなるブランド化、尾鷲ヒノキ材の新たな活用や販路拡大、沿岸の藻場の再生、沿岸漁場の整備、共同利用施設の修繕、漁業者の就労環境の改善、熊野古道の価値を次世代へ継承、各地での催しへの支援、農林水産業と連携した体験型観光、スポーツ合宿・スポーツ大会の誘致、メディアなどを通じた町のPR、空き家バンクや体験施設などの移住支援、都市部におけるPR活動などを展開し、にぎわい・交流の充実を一層進めます。



ふなつ幼稚園の生活発表会

「子育て・教育」の まちプロジェクト

子育てに関わる経済的負担の軽減など子育て世帯への支援を行い、子育て世帯への情報の提供、放課後児童対策、ひとり親家庭・障がい児を持つ家庭などへの支援の充実を図ります。

子ども医療費の窓口無料化、第3子以降の保育所・幼稚園の保育料や給食費の実質無料化、学用品の支給、放課後児童クラブ利用者支援の充実、英語教育の充実、幼稚園、小・中学校の施設設備の充実、学校給食センター整備、地元食材を生かした

給食の提供、スポーツや運動を通じた健全育成を行い、子育て・教育の充実を一層進めます。

地方創生への取り組み

総合計画との連携をとりつつ、「紀北町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標
「元氣な地域づくり」
「住みたくなる地域づくり」
「産み育てたくなる地域づくり」
「ずっと暮らせる地域づくり」
の実現に向け、取り組みを進めます。

平成31年度の主要施策

◆ずっと暮らせる安全・快適なまち

南海トラフ地震は、今後30年以内の発生確率が70～80%と引き上げられました。防災・減災対策はますます重要な施策となり引き続き重点的に進めます。

自助、共助、公助の連携のもと、自主防災会からの緊急の要望を中心に、できるものから積極的に事業を適宜適切に対応し、津波避難路や避難誘導灯・防災倉庫の整備などを進め、共

助の要となる自主防災会活動の一層の活性化を図るため、自主防災会活動支援補助金を継続し、消防団の装備充実などを進め、地域防災力の強化を図ります。

産官学連携による地域防災支援事業に取り組み、自主防災会などと連携のうえ地域の特性を踏まえた避難行動や、被害を想定した防災訓練を実施し、防災講演会などの開催、児童・生徒への防災教育や、防災意識の一層の高揚、食料などの備蓄品や大規模災害時に重要となる指定避難所対策として備品や防災倉庫の整備を図ります。

自然災害や火災、救急業務への対策として、三重紀北消防組合や消防団との連携強化や、被害軽減のための早期避難所対策、「紀北町防災ナビ」や行政放送番組による情報伝達手段の充実、防災行政無線のデジタル化を進め、雨水排水対策や水防対応の強化などへの取り組みを推進します。

海岸保全施設整備事業では、三浦漁港海岸は本年度中の完成を目指し、矢口漁港海岸も事業の早期完成に努めます。

人家などへの倒木による被害を予防するため、自治会などが行う人家裏危険木伐採事業への補助や流木による河川下流域、海域への被害の軽減を図るため、河川周辺立枯木整備事業を実施します。

町内の水害や土砂災害を未然に防止するため関係機関と連携のもと、河川改修や河口閉塞防止、急傾斜地の崩壊防止など、治山・治水対策を推進します。

港湾・海岸整備では、県事業として長島港の「江ノ浦大橋耐震化工事」や中ノ島地区での「高潮対策工事」が予定され、引本港では、「船津川・銚子川」の河口閉塞対策として、河口掘削が予定され、「高浜海岸」の浸食について対応を求めています。

交通安全施設整備事業では、町事業として「沖見3号線防護柵設置事業」、「中里14号線防護柵設置事業」の実施を始め、町内一円の交通安全施設対策事業を推進します。

地籍調査事業では、「相賀地

区」「鯨地区」の地籍調査を引き続き実施し、円滑な土地取引および災害時の早期復旧などに寄与するため、国土調査法に基づき、計画的に事業を推進します。

道路・交通網においては、産業活動や日常生活を支え、人々の交流を促進する重要な基盤で、産業活動や住民生活を支える基盤となっています。今後も住民生活の利便性・安全性の向上など、幹線道路の整備を促進します。

全国的にも問題となっている適正に管理されていない空き家などについては、適正に管理されるよう指導などを行うとともに、生活環境の保全を図るため、紀北町空家等対策計画により対策に取り組みます。

水道事業では、安全・安心な水の安定供給を図るため、老朽管の耐震管への敷設替えや設備の更新などに取り組み、良好な水源の保持・確保のために水質検査を引き続き実施し、水道事業基本計画および管路更新計画に基づき、計画的・効率的に事業を推進し、健全な事業運営に努め、住民の皆さまに水道事業に対する理解を深めていただくための

啓発活動にも取り組みます。



水道課の水道事業啓発活動

環境衛生対策では、廃棄物の発生を抑制し、有用な廃棄物を資源として生かし、未来につな

がる循環型社会を実現していく必要があります。資源ごみステーションを増設し資源ごみの回収を持続し、ごみ減量化と資源ごみ分別の必要性を広く啓発すること、ごみの排出抑制や、リサイクルを進め、発生したごみの処理が停滞しないよう、ごみ固形燃料化施設によるごみ処理を継続します。

次期ごみ処理施設については、東紀州5市町による広域でのごみ処理を目指します。

生活排水処理では、合併処理浄化槽の設置に対して引き続き支援を行い、普及・促進を進め

ることで、公共用水域の水質保全を図り、老朽化したし尿処理施設を、より安全・安定した設備へと改修を進めます。

豊かな自然環境や住民の生活環境を守るため、水質調査、大気環境調査、土壌調査のほか環境パトロールにより、環境面の監視活動を強化し、「自然と共生の町」宣言に則した生活環境の保全施策を進めます。

公共交通については、路線バスの維持存続を図るため、高校生バス定期補助を行うなど利用促進に取り組みます。公共交通空白地対策として廃止代替バスやいこかバスの運行を継続し、新たな交通手段の確立に取り組みます。



海野小学校 環境美化啓発看板作成

やさしさで支え合う 健康・福祉のまち

少子・高齢化が進行する中、子どもや家庭を取り巻く環境は大きく変化し、子育て世帯の孤立化や育児不安などの問題が年々増加傾向にあります。

少子化対策として「安心して子どもを生み、健やかに育まらちづくり」の基本理念のもと、家庭と地域が子育てする力を高めていく環境づくりを推進し、既設の保育所はもとより、地域における子育て支援策として、引き続き、子育て支援センターや、放課後児童クラブの運営に対する支援を実施します。



いきいきこども学園 旧志子小学校にて「逃走中」

安心して子どもを産み育てる

ことができる地域づくりに向け、町単による保育所運営費、障がい児保育事業や重度障害児保育士特別加配補助金、3人目以降の幼稚園、小・中学校の給食費の実質無料化や、18歳到達後の3月までの入院と15歳到達の3月までの通院に対する子ども医療費の助成に加え、0歳から6歳までの未就学児を対象に、平成31年9月診療分から病院での窓口負担無料化を実施するなど子育て世帯の経済的負担の軽減を引き続き実施します。

小学校入学時の新入学用品の現物支給、小・中学校における就学援助費の中の新入学用品費の入学前支給について実施し、子育てを応援します。

安心して子どもを産み育てるために必要となる情報を、一元的にお知らせするために構築した「さほくファミラボ」の情報更新に努め、より有意義なサイトの運営を図ります。

高齢者福祉施策では、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供できる体制を構築し、高齢者が地域で安心して暮らせる地域づくりを推進していきます。高齢者の見守り対策と

して、緊急通報装置の設置、配食サービス、救急医療情報キットの配布・更新などを継続し、「新しい介護予防・日常生活支援総合事業」により、民生委員や地域包括支援センターなどの連携による「地域での見守り活動」や、健康保持への活動の推進により、高齢者の地域での生活と安全対策をより図ります。

町立老人ホーム赤羽寮では、赤羽寮改善委員会を立ち上げ、利用者が安全安心に快適に暮らせること、利用者・職員全員が笑顔の絶えることのない安らぎと温もりのある「住まい」としての施設づくりを進めることを目標に取り組み、利用者の日常生活能力の低下を抑えるように、車いすでの利用可能なトイレなどの施設改修を実施します。

障がい者福祉施策では、地域における障がい者支援策として、障害者総合支援センターや障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの介護・訓練など給付事業などをはじめ、じん臓機能障害による人工透析などの通院に要する経済的負担を軽減するための助成を実施します。

健康づくり事業については、



活活体操

生活習慣病などの予防のため、食生活の改善と運動習慣の定着をめざした「ちょい減らし+10チャレンジ」事業を実施し、幅広い年齢層で、多くの方々に継続して参加してもらえよう、と推進し、紀北町オリジナル健康体操の「さほく活活体操」や「健康ウォーキング」についても、運動の質の向上を目指して、あらゆる機会をとらえて定着を図ります。

このほかにも、紀北健康センターでは、町民の皆さまの健康増進・体力向上と競技力の向上を目的に、教室や講座をより充実させ、指定管理者と連携し、施設の魅力向上につなげ、個人の体力の現状を知る「町民体力測定」の開催などを通じて、健康意識の向上や健康づくり、体力の維持増進に努めます。



健康診断 マンモグラフィ検診車

各種がん検診事業では、国が推奨する胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、乳がん検診（マンモグラフィ）、子宮頸がん検診を無料にすることで、より受診率の向上を図り、がんの早期発見・早期治療に努めるとともに、特定健康診査と各種がん検診などを1日で受診できる「みんなでいこか！総合けんしん」についても実施します。

国民健康保険事業については、急速な少子高齢化が進む中で、医療費は毎年増え続け厳しい事業運営を余儀なくされている状況ですが、皆さまにできるだけ負担がかからないよう、高騰する医療費の適正化に向け、医師会などとの連携のもと疾病重症化予防策を講じるなど、保健事業を積極的に展開します。

魅力と活力ある産業のまち

農業振興施策については、安定的な利水ができるよう一般土地改良事業などにより、農業用水路や揚水機などの農業生産基盤の適正な維持管理に努めます。

人・農地プラン事業による新規就農者への支援をはじめ、農地中間管理機構を活用した農地の借り手と貸し手に対する支援、日本型直接支払制度による

農業の多面的機能の維持・発揮のための地域活動や営農活動に対する支援を行い、農業委員や農地利用最適化推進委員と連携し、耕作放棄地などの解消に努めます。

有害鳥獣対策では、有害鳥獣の適切な駆除や、農村見守り支援員による迅速な対応、電気柵などの資材費用助成や鳥獣害防止総合対策事業などの活用を推進し、営農意欲減退の抑止に努めます。

林業振興施策については森林経営管理法に基づく森林管理システムについて、県、森林組合などと連携し、適切に対応しま



天皇杯授賞式 速水さんご夫婦

す。森林環境譲与税についても適切に対応するための準備を整え、森林組合おわせなどの林業関係団体と連携し、補助制度を活用した施業の集約化の促進、路網整備、高性能林業機械の導入を促すなど、森林資源の循環利用について促進を図り、町有林造成事業では、従来型造林の手法に加え、効率的な町有林経営の観点から、低コスト造林による再造林にも努めます。

日本農業遺産に登録された「尾鷲ヒノキ林業」について、販売戦略の構築に向け、関係団体と連携を図り、木材関連産業の活性化に努めます。

地域産材の利用を促進し、木材関連事業を支援するため、町内の製材所から出荷された地域産材を使用した住宅などに対する補助を引き続き行います。



藻場再生事業 ガンガゼ駆除

し、効率的に漁場の再生を進めます。

内水面においては、銚子川環境保全会が取り組む河川環境の保全活動を支援します。

商工業振興施策については、みえ熊野古道商工会が実施する事業に対する助成や、小規模事業者の経営の安定と改善のため実施している小規模事業者経営改善資金に対する利子補給、創業支援制度としての保証料補助を実施し、中小企業の労働生産性の向上を図るため、先端設備等導入計画の認定を受けた中小企業の設備投資を支援します。

地域の総合的な活性化を推進する取り組みとして、住環境を向上し、地域経済を活性化するための住宅リフォームに対する補助を行います。

物産振興事業では、紀北町ブランド推進協議会の活動を支援し、地域産品の高付加価値化を進め、大型ショッピングモールなどでの物産PRにも引き続き努めます。

紀北町ふるさと納税については、適正な運用を行い、寄附金を地域の活性化施策などに有効活用し、ふるさと納税を推進し

ます。特産品の返礼が、地域経済の活性化につながることから、さらなる特産品のブラッシュアップを図り、販路拡大など地域経済の活性化に努めます。

始神テラスへの観光案内人の設置を継続し、まちなかへの誘客を進め、両道の駅と連携し、入込客の増加を目指すほか、物産販売イベントへの支援を行い、町内産品の消費拡大につなげていきます。



奇跡の清流と称される銚子川

観光振興施策については、紀北町を目的地としてももらえるよう、町のさらなる魅力アップを



三重 紀北 SEA TO SUMMIT

進めるとともに、常に新しい情報の発信や話題性のあるイベントなどにより紀北町をPRしていくため、PR用テレビ・ラジオ番組の制作、観光協会への観光振興PR活動事業などに対する支援を実施します。

「奇跡の清流 銚子川」をはじめとする魅力的な「海」「山」「川」の自然環境保全をコンセプトとした自然体験型環境学習、体験型観光をキーワードとして、情報発信に努めます。

仮称ですが、「三重県ジャパネコトラック推進協議会」の設立を契機に、県・関係市町全体で自然体験の促進により地域全体の活性化を推進します。

新たに地域おこし協力隊の募集を行い、外部からの視点を取り入れた観光振興などにより地域の活性化に取り組みます。

心豊かに夢を育む教育・文化のまち

◆教育について

幼児教育施策については、自然とのふれあいや友だちとの関わりなど、幼稚園・保育園での集団生活の中で自発的な活動を促し、発達に必要な豊かな経験を通じて「生きる力」を育み、家庭との連携を深め、基本的な生活習慣と協調性を育む教育を推進します。

学校教育施策については、「生きる力」の育成のため、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和を重視した教育を推進し、能力や可能性を最大限に伸ばすことができる特別支援教育、地域に開かれた信頼される学校づくり、学校施設の整備を行い、安全な学校づくりに努めます。

情報化社会の進展に伴う教育分野でのICT教育を推進し、次世代を担う子どもたちの育成に取り組みます。

幼稚園教育や一時預かり保育などに対応し、たくましい心と体を育む幼児教育の充実に努

め、幼児期に学んだ経験が義務教育へと円滑につながるよう、幼稚園・保育園・小学校との連携強化に努めます。



ALTダスティン先生による英語で遊ぶ 紀伊長島幼稚園

導助手）4名体制を継続し、英語教材の整備など次期学習指導要領に向けた取り組みを実施します。

コミュニティースクールの推進、学校支援地域本部事業、地域未来塾事業を実施することにより、学習支援、学校環境整備、学習教育活動などを行い、学校、家庭、地域住民などの相互の連携協力の強化のもと、町全体で子どもを育んでいく仕組みづくりを進めます。

学校給食につきましては、紀北中学校を除き紀伊長島地区の学校給食施設の老朽化が進んでいることから、津波浸水区域外である、赤羽地区に学校給食センターを建設します。



紀北中学校オープンスクールでのALTコールトン先生の授業風景

◆生涯学習施策

生涯学習講座や公民館講座、パソコン講座などの学習機会の充実に努め、自主的な学習を支援し、拠点となる公民館や図書室などの施設の適正な整備や維持管理に努めます。



紀伊長島図書館



権兵衛の故郷走ろう大会

青少年の育成では、文化、自然、体育などのさまざまな体験を提供するいきいき子ども学園を開催し、子ども会やスポーツ少年団の活動を支援します。青少年育成連絡会議などの関係団体と連携して、街頭指導やパトロール、あいさつ運動などを推進し、親子共同体験や家庭教育に関する講演会などを開催します。

生涯スポーツについては、スポーツ施設の適正な管理を行い、体育協会などの関係団体の支援、権兵衛の故郷走ろう大会や町民駅伝大会などの開催、スポーツ体験教室などによるスポーツ機会の提供など、スポーツの普及促進に取り組みます。

スポーツ交流の推進としては、スポーツ合宿の誘致・拡大のため、スポーツ施設や宿泊施設の予約などを一元化、最適な合宿プランを提供、合宿雑誌への広告、合宿パンフレットやチラシを活用して、県内外の高校・大学などのスポーツ合宿の誘致を進めます。

スポーツ大会については、町内のスポーツ団体が開催する大会の支援や町長杯スポーツ大会をより一層推進します。

2021年に三重県で開催される第76回国民体育大会「三重とこわか国体」を契機に町民のスポーツへの関心をより一層高め、町民の健康・生きがいづくりに大きく寄与するよう努めます。これらの業務を支援する新たな地域おこし協力隊の募集も行うなど、スポーツ振興や健康増進に総合的に取り組みます。



紀北町スポーツ賞表彰式の様子

◆文化・芸術について

文化団体に対して創作活動の場や町民文化展、芸能大会など成果発表の場の提供などにより文化・芸術活動を支援し、一流アーティストなどによる演奏会、演芸会、美術展を開催することにより、優れた文化・芸術に触れる機会をつくります。町

指定文化財などの貴重な文化遺産については、保全と保護に努め、住民への啓発に努めます。



およそ60年ぶりに復活した相賀神社の関船

ともに担う参画と協働のまち

財政状況が厳しさを増すことが想定されており、高度化、多様化する行政ニーズに対応し、自立したまちを創造・経営していくためには、町民の皆さまとの協働により町政の運営を進める必要があります。

中心的役割を担う自治会の活動拠点である集会所について、一定の支援策を講じます。

行政活動の報告や、町民の皆さまから意見を聞きながら町政の運営を進めるため「紀北町まちづくり協議会」を設置し、現在2期目の委員の皆さまによる議論が進められています。平成31年度にはいただいた提言について、委員の皆さまと意見交換を行いたいと考えています。

男女共同参画社会の実現に向け、審議会や各種委員会への女性の参画を進めることで、女性の方々からの意見をいただくことに加え、各種方面の皆さまのご意見・ご要望などを参考として、紀北町のさらなる発展に向けた取り組みを加速します。

住民サービスのさらなる向上を図るため、コンビニエンスストアなどのキオスク端末を活用して、マイナンバーカードで、いつでも全国で住民票の写し、印鑑登録証明書、税証明書、戸籍証明書などを簡易に取得できるよう整備します。船津出張所が著しく老朽化していることから、船津出張所と中里集会所との一体整備を図り、窓口サービス機能を存続します。

町民の皆さまに迅速で分かりやすい情報を提供し、住民と行政との協働体制の確立を進めるため、広報紙、行政放送番組、ホームページ、SNSなどを活用し、さらなる行政情報の発信に努め、町民の皆さまと協働のまちづくりを進めます。

人口減少傾向が続くことが想定される中、地域の活性化をより一層進めていく必要があります。そのため空き家バンクの充実を図り、地域の情報発信、都市部で行われる移住フェアへの参加、田舎暮らし体験ツアーの実施、移住体験施設を備えるなど定住・移住対策に総合的に取り組みます。

結びに



紀北町ホームページ

紀北町第2次総合計画の将来像、「みんなが元気！紀北町」豊かな自然、にぎわいと笑顔がふれるまち」の実現に向け、紀北町の人、地域、産業や各種団体、活動など全てが元気となることを目指し、自然と共生する「安全・安心」な暮らしを基本とし、「にぎわい」のある「人・地域の元気」を生み出すまちづくりを進めていきます。

平成の次の時代のスタートの年、新しい時代に合わせた変化を重ね、町民の負託にお応えできるよう全力を尽くしていきますので、議員の皆さまをはじめ町民の皆さまのなお一層のご支援ご指導をお願い申し上げ、施政方針とします。





紀北町「空き家バンク」制度を ご利用ください



「空き家バンク」制度は、町内にある空き家を所有者の方から登録してもらい、空き家の購入・賃借を希望する方に情報を提供する制度です。

空き家を売りたい・貸したいとお考えの方、町内でお住まいをお探しの方、ぜひ空き家バンクをご利用ください。



空き家を売りたい・ 貸したい方

◆空き家登録の流れ

- ①登録の申し込み
- ・空き家登録申請書
- ・空き家登録カード

に必要な事項を記入し、本人確認ができる書類の写し（運転免許証など）を添えて本庁企画課へご提出ください。

②現地調査

町職員および担当の仲介業者（宅地建物取引業者）が現地確認を行います。

※不動産の権利関係が複雑な場合や、大規模な修繕が必要な場合など、状況によっては登録をお断りすることがあります。

③登録物件の公開

調査後、空き家バンク利用登録者や町ホームページへの掲載などで情報提供を行います。

空き家を買いたい・ 借りたい方

空き家情報の概要は、随時ホームページ上でお知らせしています。気になる物件があれば、利用登録をお願いします。

※交渉・契約は利用登録を完了した方のみが行えます。

契約手続きについて

町は物件情報の紹介のみを行っており、交渉・契約については仲介業者を介して行います。成約の際には仲介手数料が発生します。

空き家バンク関連補助金

◆空き家はあるけど、片づけや掃除がたいへん

「空き家登録促進補助金」をご活用

用ください。空き家の清掃や、残っている家財道具の搬出、敷地内の樹木を伐採する作業などを、町内の業者に委託して行う場合その費用の一部を助成します。

助成金額

上限25,000円/件

助成件数

10件程度（予算25万円の範囲内）

※着手前に申請が必要です。

◆空き家を契約したいけど、少しだけ修理したい

「空き家改修補助金」をご活用ください。空き家バンクを通じて売買または賃貸の契約を行った空き家の改修工事を、町内の建設業者の施工で行う方に工事費用の一部を補助します。

補助金額 上限10万円/件

補助率 2分の1以内

補助件数

5件程度（予算50万円の範囲内）

※着手前に申請が必要です。

◆県外からの移住者と空き家の売買・賃貸契約をされた、またはされる予定の方

「移住促進のための空き家リノベーション支援事業補助金」をご活用ください。三重県外に居住している方で、紀北町に移住

をする方（U・Iターン）や、移住をする方に空き家を貸す方が町内の空き家・空き建築物をリノベーションする費用の一部を補助します。

※リノベーション…入居者のニーズに応じて住宅の機能・性能を維持・向上させるための改修工事

補助金額

上限100万円/件

補助率 3分の1以内

※着手前に申請が必要です。

◆地域内に空き家がたくさんあるけど…

「空き家登録奨励金」制度をご活用ください。自治会から空き家所有者に空き家バンクへの登録を促してください。その空き家が成約した場合、自治会へ奨励金を支給します。

奨励金 20,000円/件

予算 10万円（5件分）

各制度の詳しい内容や申請条件については、お問い合わせください。

【問い合わせ・申し込み】

本庁企画課企画係

TEL(46) 3113

平成 31 年度
犬登録・狂犬病予防注射日程表

4月15日(月)	8:30 ~ 8:45	島勝漁村センター
	9:00 ~ 9:10	白浦集会所
	9:20 ~ 9:40	矢口浦集会所
	9:50 ~ 10:00	長浜集会所
	10:10 ~ 10:20	引本公民館
	10:30 ~ 10:45	海山体育館
	10:50 ~ 11:05	コミュニティセンター相賀
	11:10 ~ 11:20	汐見集会所
	11:30 ~ 11:35	便ノ山多目的集会施設
4月16日(火)	11:45 ~ 11:55	小山浦区民会館
	8:30 ~ 8:40	船津集会所
	8:50 ~ 9:00	新田多目的集会施設
	9:10 ~ 9:30	上里福祉会館
	9:40 ~ 9:55	馬瀬多目的集会施設
	10:10 ~ 10:25	三浦公民館
	10:35 ~ 10:45	道瀬公民館
	10:55 ~ 11:05	自然休養村管理センター
	11:15 ~ 11:25	コミュニティセンター海野会館
4月18日(木)	11:35 ~ 11:55	中ノ島会館
	9:00 ~ 9:10	此ヶ野集会所
	9:20 ~ 9:30	大原集会所
	9:40 ~ 9:55	赤羽公民館
	10:05 ~ 10:15	農村婦人の家
	10:25 ~ 10:35	志子奥集会所
	10:45 ~ 10:55	田山集会所
	11:05 ~ 11:20	山本集会所
	11:30 ~ 12:00	東長島公民館
4月19日(金)	9:00 ~ 9:15	出垣内集会所
	9:25 ~ 9:35	片上2区集会所
	9:45 ~ 9:55	名倉集会所
	10:05 ~ 10:15	呼崎集会所
	10:25 ~ 10:35	中州集会所
	10:45 ~ 11:00	多目的会館
	11:10 ~ 11:30	紀伊長島体育館跡地 (紀北町地域振興会館付近)

必ず受けて!

狂犬病予防注射

狂犬病予防注射と 犬の適正飼育について



で、十分ご注意ください。

1頭あたりの料金

3,200円

※注射済票交付手数料を含む

登録について

生後91日以上の飼い犬には、

年1回の狂犬病予防注射を受け

させることが法律で義務付けら

れています。6月30日(日)ま

でに動物病院で注射を受けてく

ださい。町でも、左記のとおり

集合注射を実施しますので、ぜ

ひ、ご利用ください。お越しの

際は、すでにお届けしている案

内はがきと手数料をお持ちくだ

さい。

※はがきがない場合でも、注射

は可能です。3月中にはがきが

届かなかった方は、本庁環境管

理課までお問い合わせください。

会場でのかみつき事故などは、

全て飼い主の責任となりますの

狂犬病予防法により、犬は生

涯に一度「登録」を受ける必要

があります。未登録の犬を飼わ

れている方は、手続きをお願い

します。

登録受付場所

○本庁環境管理課

○海山総合支所福祉環境室

○はつとり動物病院

【問い合わせ】

本庁環境管理課環境管理係

Tel(46) 3121

海山総合支所福祉環境室

環境管理係

Tel(32) 3904

守りましょう!
飼い主のマナー

●適切なしつけを

かみ癖、無駄ばえなどの問題

行動は、飼い主の責任になりま

す。愛情をもってしつけを行

みましょう。

●ふんの始末はきちんと

「犬のふん」に関する苦情が多

く寄せられています。

●必ず回収して持ち帰りましょう。

必ず回収して持ち帰りましょう。

●放し飼いは禁止

犬を散歩させるときはリード

(引き綱)でつなぎ、制御のでき

る方が行いましょう。

●繁殖を望まないときは不妊・

去勢手術を

望まない妊娠を避けられるほ

か、一部の病気や問題行動の予

防が期待されます。

●犬が逃げたら連絡を

万が一、飼い犬が逃げてしまっ

たときは、すぐに保健所、警察署、

本庁環境管理課にご連絡くださ

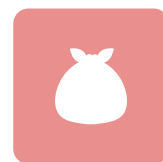
い。登録時にお渡しする鑑札を

首輪につけておくと、保護され

た場合、早く飼い主の元に帰す

ことができます。

三重県尾鷲保健所
Tel(23) 3461



5月はごみ収集日が異なります 【水曜日の収集は第2週から】

5月は、ガラス・陶器類や金属類、古紙などの資源ごみ収集日が他の月より一週間ずれての実施となります。

各ご家庭に配布済みの「平成31年度家庭ごみ収集カレンダー」で再度ご確認ください。

【問い合わせ】

本庁環境管理課廃棄物対策係

Tel(46) 3121

海山総合支所福祉環境室環境管理係

Tel(32) 3904

紀伊長島リサイクルセンター

Tel(47) 2880

海山リサイクルセンター

Tel(36) 1313



5月の各地区収集日(水曜日に収集するごみ) ※可燃ごみは通常どおりの収集です。

収集地区	ガラス・陶器類の日	金属類の日	古紙の日
西長島・三野瀬・東長島・赤羽	8日 (第2水曜日)	22日 (第4水曜日)	15日 (第3水曜日) 29日 (第5水曜日)
船津・中新田・新田・中里・小松原・小山浦・藤ノ木・便ノ山・宇山・鷺下・木津	8日 (第2水曜日)	29日 (第5水曜日)	—
相賀・渡利・本地・桧町・桜町・汐見・前柱・小浦	15日 (第3水曜日)	8日 (第2水曜日)	—
引本浦・上里・鯨・馬瀬・河内・細野	22日 (第4水曜日)	15日 (第3水曜日)	—
島勝浦・白浦・矢口浦・長浜	29日 (第5水曜日)	22日 (第4水曜日)	—

ゴールデンウィーク中(4月27日～5月6日)の各施設営業日 ※環境衛生センター、海山不燃物処理場は休業です。

施設	営業日
紀伊長島リサイクルセンター	4月29日(月)～5月3日(金)、5月6日(月)
海山リサイクルセンター	4月27日(土)※正午まで、4月29日(月)～5月3日(金) 5月4日(土)※正午まで、5月6日(月)



◆ゾーン30とは
歩行者などの安全を確保するために、区域(ゾーン)を定めて最高速度30キロメートル毎時の速度規制や路面標示の設置などを行い、歩行者優先やゾーン内の車両の速度、通り抜け車両抑制を図る生活道路対策です。



【ゾーン30】の 区域を定めました

紀北町立相賀小学校周辺が「ゾーン30」の区域に定められました。



【問い合わせ】

尾鷲警察署

Tel(25) 0110

本庁危機管理課

防犯・交通安全対策係

Tel(46) 3114

海山総合支所総務室

総務・防災対策係

Tel(32) 3901



軽自動車税の減免・固定資産の縦覧・町税の納付について

障がいを持つ方に対する 軽自動車税の 減免制度について

4月1日現在において、身体

障害者手帳などの交付を受けて

いる方に対して、申請により軽

自動車（軽自動車、原動機付自

転車など）の税金が、1台に限

り減免される場合があります。

※普通自動車など（県税）で減

免を受けている方は対象外です。



◆減免が受けられる範囲

軽自動車に障がいを持つ方の名

義であること

※18歳未満の場合、各種手帳に

記載された保護者の名義でも可

◆減免対象となる条件

○本人が運転する軽自動車

○家族運転の場合は、次の条件

を全て満たすこと

・生計を一にしている



・身体に障がいを持つ方の通院、

通学、通所または生業のために

使用している

・月4回以上使用している

・おおむね6カ月以上にわたっ

て継続的に使用している

○介護者運転の場合は、身体に

障がいを持つ方のみで構成され

る世帯の方を常時介護する方が、

身体に障がいを持つ方のために

軽自動車を使用することが条件

で、週3回以上かつ1年以上に

わたって継続的に使用している

こと

◆申請時に持参するもの

①減免申請書

②身体障害者手帳、戦傷病者手

帳、精神障害者保健福祉手帳、療

育手帳など

③認め印

④運転免許証

⑤車検証

⑥個人番号カードまたは通知

カード

⑦使用目的の証明書（通院証明

書など）

※本人運転の場合は、⑦の書類は

不要

※前年度も減免を受けている方

で、前年の状況と同じ場合には

②④⑤⑦の書類は不要

◆申請期間

4月1日（月）～5月31日（金）

※土・日曜日、祝日を除く午前

8時30分～午後5時15分

固定資産税の 縦覧について

土地、家屋を所有している方

などは、固定資産税の算定基礎

になる固定資産税課税台帳の閲

覧ができます。

◆縦覧場所

本庁税務課

海山総合支所住民室

◆縦覧期間

4月1日（月）～5月31日（金）

※土・日曜日、祝日を除く午前

8時30分～午後5時15分

◆縦覧できる方

町内に所在する土地家屋の固

定資産税の納税者、その家族な

どの代理権（委任状などが必要）

を有する方

※来庁時は、本人確認のできる

もの、代理のときは、代理人本

人を確認できるものと委任状な

どを持参してください。

町税の納め忘れは
ありませんか？

町税は、公共施設の整備や、

社会保障・教育の充実、地域振

興など、まちづくりの貴重な財

源です。

納め忘れをそのままにしてお

くと「滞納」となってしまう。

納めていただいている方との

税の公平性を保つため、税額に

加えて督促手数料や延滞金を納

付していただくことになります。

「平日は仕事があるので納付に

行く時間がない」、「今は病院に

入院していて納付に行けない」

など、自主納付が困難な方は口

座振替が便利です。

ぜひご利用ください。

【問い合わせ】

本庁税務課課税係

℡(46) 31118

海山総合支所住民室税務係

℡(32) 3902



紀北健康センターで運動を始めてみませんか



春になり運動を始めてみよう
と考えている方、紀北健康セン
ター（KKC）と一緒に汗を流
しませんか？

KKCにはいろいろな運動が
できるように、大きく分けて3
つエリアがあります。

◆トレーニングジム

ウォーキングやバイクなどの
有酸素系器具、全身の部位ごと
に負荷をかけながらトレーニン
グを行う筋力系器具を各種備え
ています。



◆スタジオ

専門のインストラクターによ
るヨガ、エアロビクスやガチン
コボディメイクジムなどいろい
ろな運動教室を開催しています。



◆プール

温水で1年中使用できる25m
プール、手すり付きのウォーキ
ング専用プール、運動後にゆっ
たりと休憩できるジャグジーが
あります。



運動を安全に、効果的に
続けるポイント

- 自分のペースで
- 楽しむことで長続き
- 慣れるまで「楽に感じる」強
さで
- まずは30分を目標に

水中ウォーキングに
ついてご紹介

水中ウォーキングは誰でも手
軽に始められます。

KKCは屋内プールのため天
候に左右されず、雨の多い梅雨
や、日差しがきつく日焼けや熱
中症のリスクが高まる夏、寒く
て外を歩きたくない冬などでも
気軽に行えます。

水中ウォーキングは、ふわふ
わと身体が浮く感じで気持ち良
いので、自分のペースで無理
のない運動を始めるには最適で
す。ついつい長い時間歩いてし
まいがちですが、あらかじめ時
間を決め無理のない運動を続け
ましょう。

水中運動のメリット

- 浮力で体が浮くので、ひざや腰
へ負担をかけず運動ができます。
- 適度の水圧がかかるため、血

液の循環がよくなり、肺活量も
陸上の8〜9割に減るので呼吸
機能を鍛えることができます。

○あらゆる方向から水の抵抗が
あるので、全身の筋肉をバラ
ンよく鍛えられ、手を動かすな
ど水の抵抗により自分で運動の
負荷を調整することができます。

○体が体温を一定に保とうとす
ることだけでエネルギーが消費
されます。体を動かし体温を上
げようとするので、さらに消
費カロリーを高めることができ
ます。

紀北健康センターは、皆さま
の健康づくりを全力でサポー
トします。

ぜひ、お越しください。

【問い合わせ】

紀北健康センター
TEL(31) 0210
教育委員会本庁生涯学習課
スポーツ振興係
TEL(46) 3125



平成 31 年度

「ちょい減らし+10 チャレンジ」参加者募集!!

町では今日から実践できる生活習慣の改善方法「ちょい減らし+10」を推進しています。

「ちょい減らし+10」とは？

生活習慣病の予防や健康の維持・増進のために、とりすぎている塩分・糖分・カロリー・アルコールなどをちょっと減らして、今より10分多く体を動かすことをいいます！これを実践するために、町では今月から平成31年度の「ちょい減らし+10 チャレンジ」を開催します。



実施期間

4月1日（月）～2020年2月28日（金）

チャレンジ参加方法

①ちょい減らし+10 チャレンジの記録表に、自分に合った「ちょい減らししたい食事の目標」と「+10 したい運動の目標」を記入してください。目標はそれぞれ3項目まで記入することができます。

※目標が立てにくい方はチラシに記載してある「ちょい減らし+10 チャレンジ目標設定例」を参考にしてください。

②それぞれの目標のうち、1つでも達成できた日は、記録表に○印を付けてください。

③記録表を提出していただくと、達成100日ごとに、記念品をプレゼントします。提出は、100日ごとでも3月にまとめた提出でも可能です。最終は、3月2日（月）～31日（火）の間に必ず提出してください。

記録表の配布場所

本庁福祉保健課または海山総合支所福祉環境室、各出張所

※紀北町のホームページの「ちょい減らし+10 チャレンジ」のページからダウンロードできます。

平成 31 年度「ちょい減らし+10 チャレンジ」の取り組み事業所も募集します!!

昨年度に引き続き、事業主を含め従事者5名以上の町内に所在する事業所を対象に、「ちょい減らし+10 チャレンジ」の取り組み事業所を募集します。詳しくは下記までお問い合わせください。

平成 31 年度定期高齢者肺炎球菌ワクチン接種事業

【対象】

今までに肺炎球菌ワクチン（23価肺炎球菌荚膜ポリサッカライドワクチン）を接種したことがない方で、次の表の生年月日の方、および60歳以上65歳未満の方で心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する方が対象となります。

【実施期間】2020年3月31日まで

【自己負担金】3,000円（生活保護の方は無料）

【持ち物】健康保険証

※紀北町または尾鷲市以外の医療機関での接種を希望される方は、接種前に予診票を本庁福祉保健課または海山総合支所福祉環境室で受け取ってください。
※任意の高齢者肺炎球菌ワクチン助成事業は引き続き実施します。平成31年度の対象、これまでに定期接種された方、任意接種で助成を受けた方以外の方で接種された方は、本庁福祉保健課または海山総合支所福祉環境室へワクチン接種後、領収書と印鑑、通帳を持参し、申請手続きを行ってください。



対象	生年月日
65 歳	昭和 29 年 4 月 2 日～昭和 30 年 4 月 1 日生
70 歳	昭和 24 年 4 月 2 日～昭和 25 年 4 月 1 日生
75 歳	昭和 19 年 4 月 2 日～昭和 20 年 4 月 1 日生
80 歳	昭和 14 年 4 月 2 日～昭和 15 年 4 月 1 日生
85 歳	昭和 9 年 4 月 2 日～昭和 10 年 4 月 1 日生
90 歳	昭和 4 年 4 月 2 日～昭和 5 年 4 月 1 日生
95 歳	大正 13 年 4 月 2 日～大正 14 年 4 月 1 日生
100 歳	大正 8 年 4 月 2 日～大正 9 年 4 月 1 日生
100歳以上	大正 8 年 4 月 1 日以前

問い合わせ・申し込み 本庁福祉保健課地域保健係 Tel 46-3122 海山総合支所福祉環境室福祉保健係 Tel 32-3904

第12回美し国三重市町対抗駅伝 最後までタスキをつなぎ、町の部3位入賞！

2月17日(日)に「第12回美し国三重市町対抗駅伝」が開催され、紀北町チームは過去最高タイムを更新し、町の部3位に入賞しました。また、出場以来初めて全区間でタスキがつながる素晴らしい結果を残すことができました。

町民の皆さまの温かいご声援、ありがとうございました。



町の部 3位(総合14位)
タイム 2時間26分51秒



紀北町代表選手

山口 桃和	谷脇 花梨	東 翔万	川口 大介
尾張 藍菜	上村 紗梨	濱田 悠成	山下 礼
濱田 元生	直江 憲樹	九嶋 大雅	東 海斗
東 香菜子	加藤 乃莉	上野 智賀	疇地 衣美子
岩見 まりん	岩見 きらり	山口 祥太	沼崎 照之
森本 次郎(監督)	垣内 元宏(コーチ)		



長島多目的会館完成！

長島多目的会館オープニングイベント

【開催日】 4月13日(土)

【会場】 長島多目的会館

【タイムスケジュール】

9:00 祝賀セレモニー
9:20 長島節・ソーラン節
10:00 餅まき
10:30 かくし芸大会開始
11:00 ミニ昭和の縁日開始
13:00 ふるさとコンサート開始
15:00 イベント終了

長島多目的会館完成を記念してイベントを開催します。盛りだくさんのイベントを企画していますので、ぜひお越しください！

祝賀セレモニー

長島節
ソーラン節
餅まき



かくし芸大会

歌・マジック
パントマイム
日本舞踊など

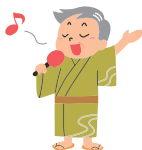


ミニ昭和の縁日

昭和の縁日が、多目的会館に戻ってきます。楽しいゲームの店がいっぱい。

ふるさとコンサート

懐かしい昭和歌謡やフォークソングをみんなで歌いませんか？



イベント当日会場前は通行止めとなります。



改築していました多目的会館は、長島多目的会館として4月13日から使用可能となります。

【利用の仕方】

利用日の3日前までに、申請書を長島多目的会館事務室に提出してください。

【利用可能時間】 午前9時～午後9時

【休館日】 月曜日、祝日/12月29日～1月3日

使用例

	午前9時～午後5時		午後5時～午後9時
	4時間以内	4時間以上	
研究室	1,000円	2,000円	1,500円
調理室	1,500円	3,000円	2,000円
和室	1,000円	2,000円	1,500円
ホール1	1,000円	2,000円	1,500円
ホール2	1,500円	3,000円	2,000円

問い合わせ 教育委員会本庁生涯学習課社会教育係 TEL 46-3125 海山総合支所教育室教育係 TEL 32-3905

📖 海山図書室から

「うつくしい繭」

桜木みわ



「図書名」/ 著者名

「ノースライト」/ 横山秀夫
 「介錯人」/ 辻堂魁
 「怪物の木こり」/ 倉井眉介
 「皇帝と拳銃と」/ 倉知淳
 「怪盗不思議紳士」/ 我孫子武丸
 「こうして誰もいなくなった」
 / 有栖川有栖
 「ウズタマ」/ 額賀滯
 「続 横道世之介」/ 吉田修一
 「森遊びの日々」/ 森博嗣
 「ぐうたら農法 土と土壤生物が野菜をつくる手間のかからない畑のつくり方」/ 西村和雄
 「(あまり) 病気をしない暮らし」
 / 仲野徹
 「日本進化論」/ 落合陽一
 「空をゆく巨人」/ 川内有緒
 「ポートランド 世界で一番住みたい街をつくる」/ 山崎満広



📖 児童図書室から

「えらいこっちゃんのいちねんせい」

かさいまり



「図書名」/ 著者名

「ちょうちょ ひらひら」/ 新井洋行
 「えらいこっちゃんのようちえん」
 / かさいまり
 「ようこそ なぞなぞしょうがっこうへ」/ 北ふうこ
 「ルルとララのおまじないクッキー」/ あんびるやすこ
 「織田信長 乱世の風雲児」
 / 楠木誠一郎

★ かりた本はかならず返してください。
 ☆ 4月は桜、友だちをテーマにした展示を行います。

「よみきかせの会」

(児童図書室)

今月のよみきかせの会
 はおやすみです。

📖 紀伊長島図書室から

「ノースライト」

横山秀夫



「図書名」/ 著者名

■ 一般図書
 「魔眼の匣の殺人」/ 今村昌弘
 「父と私の桜尾通り商店街」
 / 今村夏子
 「自分を好きになりたい。」
 / わたなべぼん
 「うちの猫がまた変なことしてる。」
 4」/ 卯山玉子

■ 児童図書

「寄生虫のサバイバル (1・2)」
 / ゴムドリ co.
 「ぼこぼう いちねんせい」
 / 喜湯本のづみ
 「むれ」/ ひろたあきら

三重県学校図書館協議会 (SLA)
 司書部レファレンス研究会との
 連携展示を開催します。

4月2日～5月31日

レファレンス研究会が作成した冊子『R本』(高校生におすすめしたい小説をテーマ別に集めたブックリスト)に掲載されている本を展示するとともに、レファレンス研究会の活動内容やレファレンス事例、学校司書の役割等を紹介したポスターも展示します。

● 海山図書室および児童図書室

【開室時間】 午前9時～午後5時 ※正午～午後1時閉室
 【休室日】 月曜日、祝日、年末年始 (12月29日～翌年1月3日)

● 紀伊長島図書室

【開室時間】 火～金 / 午前9時～午後6時
 土・日 / 午前9時～午後5時 ※正午～午後1時閉室
 【休室日】 月曜日、祝日、年末年始 (12月29日～翌年1月3日)

※返却期間を過ぎている本をお持ちの方は、返却をお願いします。

【問い合わせ】 海山図書室 Tel 32-3915 児童図書室 Tel 33-0025 紀伊長島図書室 Tel 47-3906

引本ふれあいサロン交流会

2/14 引本公民館

引本ふれあいサロンは、75歳以上の高齢者を対象に食事やゲームの場などを提供しているボランティア団体ですが、この日は今年度で閉校となる引本小学校の児童たちを招待し、交流を図りました。



2018年度ジュニアブロックシンガポール遠征へ！

直江篤樹選手が表敬訪問

2/21 本庁舎

日本水泳連盟がジュニア選手の競技力向上・国際大会経験などを目的として全国9ブロック（北海道・東北・関東・北信越・東海・中国・四国・九州）から各4名を選出し、日本代表チームとして派遣する「2018年度ジュニアブロックシンガポール遠征」に本町の直江篤樹くんが選ばれ、その報告に役場を訪れました。



A B 英語で遊ぼう C

2/18 ふなつ幼稚園

ふなつ幼稚園の園児たちが英語を楽しみながら学びました。外国語指導助手のニコラス先生がカニの写真を見せると、園児たちはカニのマネをしながら、元気に英語で発音していました。



魚まち散策



2/25 長島地区

紀伊長島幼稚園の園児たちが長島地区の海岸沿いにある漁師まち、通称“魚まち”を散策しました。園児たちは昔ながらの細い路地や地区ごとにつけられたマンボウの看板などに興味津々で、この日ガイドをした古道魚まち歩観会の植田芳男さんの話に熱心に耳を傾けていました。



今月号の表紙について

きほくの職体験ツアー！

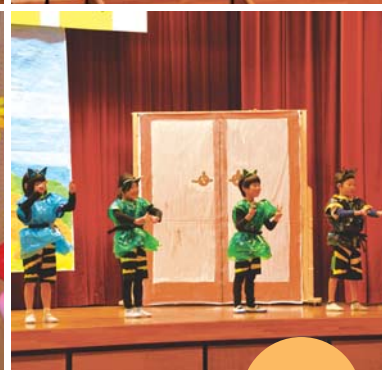
林業編

2/16 町内

紀北町での仕事や移住・定住に興味を持ってもらおうと、地域おこし協力隊の塚越美奈子さんたちが企画したもので、この日のツアーには、県内をはじめ、愛知県・千葉県から5人が参加しました。



相賀
小学校



送る会

3/1 相賀小学校、3/2 矢口小学校

参加した劇や合唱などもあり、来場した保護者や地域住民からもたくさん拍手が送られました。



矢口
小学校





6 年 生 を

2/23 海野小学校、2/23 三浦小学校

各小学校で在校生が今までの感謝を込めた「6年生を送る会」が行われました。6年生の児童たちも



三浦
小学校





卒業

3/20 引本小学校、西小学校

本年度で閉校となる引本小学校では、最後の卒業生8人が卒業証書を受け取りました。



西
小学校



紀北 中学校



祝

3/8 紀北中学校、潮南中学校

町内の小・中学校で卒業式が行われ、卒業生たちは思い出のいっばいつまった学び舎を後にしました。



潮南 中学校



建設課

町営住宅入居希望者募集

応募基準などは次のとおりです。

応募期間

随時

募集棟など

あけぼの団地B棟（相賀）

1戸（4階・3DK）

12, 100円

18, 100円

矢口白越団地（矢口浦）

3戸（3階、4階・3DK）

15, 600円

23, 200円

志子団地（島原）

1戸（3階・3DK）

17, 600円

26, 200円

※応募基準など詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ】

本庁建設課管理係

TEL(46) 3120

海山総合支所産業建設室土木係

TEL(32) 3903

企画課

地域づくり活動支援事業

地域を自らの力でより良くしていこうという思いを持った住民の方々や団体による身近な地域の活性化や課題の解決に向けた自主的・主体的な取り組みに対して必要経費の一部を補助します。

補助件数 5件程度（予算50万円
の範囲内）

補助金額 上限10万円／件

募集期限 4月24日（水）

※申請後、審査を行います。

「友好都市」

四條畷市民との交流支援

紀北町民と四條畷市民の交流を促進し、親睦を深めるため、スポーツや文化活動を通しての交流事業に対して必要経費の一部を助成します。

助成件数 1件程度（予算20万円の範囲内）

助成金額 上限20万円／団体

【問い合わせ】

本庁企画課企画係

TEL(46) 3113

福祉保健課

金塚ホーム入居希望者募集

応募受付期間

4月1日（月）～12日（金）

午前8時30分～午後5時15分

（土・日曜日を除く）

募集人員 1名

入居の条件

○紀北町または尾鷲市に住居を有する方

○知的障がいを持っている18歳以上の方（療育手帳所持者など）

15歳以上18歳未満の方は、児童相談所長の承認が必要です。

○世話人による支援によって共同生活を営むことができる方で、

昼間、ホーム以外で活動場所がある方

利用料 月額 7,000円

※食費、光熱水費などが別途必要

申込申請書設置場所

紀北作業所

【問い合わせ・申し込み】

本庁福祉保健課

高齢者・障がい者福祉係

TEL(46) 3122

紀北作業所

TEL(36) 1601

商工観光課

La Festa Primavera

2019

毎年4月に紀伊半島を舞台に開催しているクラシックカーによるイベントLa Festa Primavera

2019が、北から南に向かって紀北町を通過します。

約70台のクラシックカーが参加し、有名人も出場予定です。

日時 4月20日（土）

午前9時25分～10時50分ごろ

※時間は道路事情などで前後することがあります。

スタンプポイント

道の駅 紀伊長島マンボウ

競技会場 役場本庁

無料送迎サービス本格運行

きいながしま古里温泉では、4月1日より1日あたり限定1便の無料送迎サービスの本格運行を実施します！



対象 自動車での交通手段を持たない方

利用料 無料

利用可能日

祝日を除く月・火・木・金曜日の温泉営業日

※8月および年末年始は除く

利用方法

○町内在住の方

○利用可能人数 2～5名

○入浴時間は約1時間

○利用は週1回

○乗降場所は公共施設、地区集会所、駅など

○利用日の前々日までいきながしま古里温泉へ電話予約

○予約受け付けは営業日の午前10時～午後5時



無料送迎サービス時間

温泉着 午後2時30分
温泉発 午後3時30分

【問い合わせ・申し込み】

きいながしま古里温泉

TEL(49) 3080

本庁商工観光課観光係

TEL(46) 3115

三重県保険医協会

418 (よい歯)デー
特別企画

からだと歯のこと何でも電話相談(無料)を行います。

内容 日頃から気になっている「からだに歯に関する悩み」に医師・歯科医師が回答します。相談は無料ですので、お気軽にお電話をおかけください。

※時間帯によっては電話がつながりにくい場合があります。

※当日の相談担当医師の専門領域により、対応できる相談に制限があります。

日時 4月14日(日)
午前10時～午後3時

【問い合わせ】

三重県保険医協会
TEL059(225) 1071

紀北広域連合

平成31年度の介護保険料
(65歳以上)のおしらせ

介護保険料を普通徴収で納付の65歳以上の方には4月中旬に介護保険料額決定通知書と納付書が郵送されます。
納付書が届いた方は納期限までに忘れずにお支払いください。

◆対象と納付方法

対象 老齢・退職年金、障害年金および遺族年金が年額で18万円未満の方

普通徴収

口座振替や納付書で金融機関、役場、紀北広域連合で納付

対象

老齢・退職年金、障害年金および遺族年金が年額で18万円以上の方

特別徴収

年金からの天引き

普通徴収となる方

- 年度の途中で65歳になった方
- 年度の途中で他の市町村から転入した方
- 年度の途中で所得段階が変わった方
- 年金の現況届が遅れた方
- 年金を担保にお金を借りている方

《保険料はたいせつな財源です》
介護保険は介護保険料と公費を財源に運営しています。

財源が不足しますと必要なサービスが十分にそろえられなくなることもあります。

誰もが安心してサービスを利用できるよう介護保険料は必ず納めましょう。

【問い合わせ】

紀北広域連合
介護保険給付・保険係
TEL(35) 0888

ほうかつ

『認知症の方を介護する
家族のつどい』

介護のコツや情報を得たり、悩み・不安を話し合える仲間づくりに家族のつどいをお役立てください。

日時 4月15日(月)
午後1時30分～3時30分

場所 社会福祉会館1階
対象 家族・本人、認知症に関心のある方

『さくらんぼカフェ』

認知症生活応援ボランティアである「さくらんぼ」が運営します。※家族のつどいと同時開催

さくらんぼカフェ



【イベント】
唱歌
(キーボードに合わせて歌う)

【利用料】100円

どなたでも参加OK!

【会場】社会福祉会館2階

【終了時間】午後3時ごろ

【問い合わせ】

ほうかつ
ほうかつ海山
TEL(47) 0517
TEL(33) 0517

平成31年度紀北町農作業統一賃金基準額

	1日あたり(手作業)		1反あたり(機械作業)						その他	
作業内容	重作業賃金	軽作業賃金	トラクターでの3回耕起	トラクターでの1回耕起	田植機による植え付け	バインダーでの刈り取り	コンバインでの刈り取り(脱穀まで)	コンバインでの刈り取り(乾燥まで)	育苗(1箱あたり)	乾燥(コンバイン用1袋)
基準金額	10,000円	6,000円	24,000円	8,000円	8,000円	8,000円	20,000円	26,000円	702円(税込み)	400円

健診などのお知らせ

事業名	日時	場所	申し込み	備考
すくすく子育て相談	4月8日(月) 午前10時～11時	海山総合支所別館2階 けんこうの広場	不要	子育てに関する各種相談、身体計測 持ち物：母子健康手帳
	4月17日(水) 午前10時～11時	東長島公民館		
3歳6カ月児健診	4月11日(木)	東長島公民館	不要	対象者には通知を郵送します。 忘れず受診してください。
2歳6カ月児歯科健診	4月18日(木)	東長島公民館	不要	対象者には通知を郵送します。 忘れず受診してください。



紀北町健康歩こうかい平成31年度予定



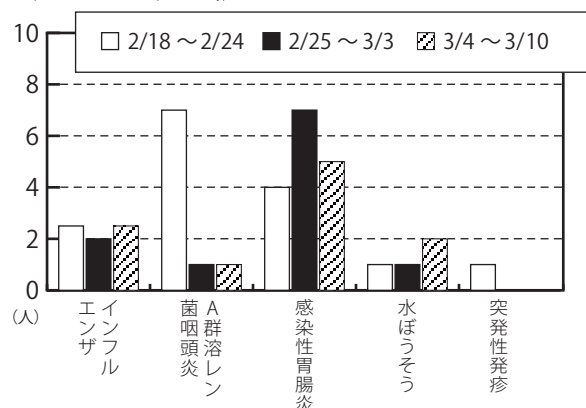
日程	行き先	日程	行き先
4月19日(金)	当尾の里	10月22日(火)	天川村
5月8日(水)	沖 島	11月22日(金)	湖東三山
6月9日(日)	あじさい祭り	1月10日(金)	伊勢神宮初詣
7月5日(金)	駒ヶ根(1泊2日)	2月5日(水)	伊賀上野
9月28日(土)	馬越峠 ※雨天中止	3月10日(火)	名古屋城本丸

◇ 詳細は津本守久さん(TEL47-1582)または各地区役員までお尋ねください。

感染症情報(2月18日～3月10日分)

紀北地区の感染症の 動向をお知らせします。

※詳しくは「三重県感染症情報センター」のホームページ
(<http://www.kenkou.pref.mie.jp/kansenmenu.htm>)をご覧ください。



紀北医師会休日診療当番表

受診希望の方は、事前に電話でご連絡ください。

診療時間：午前9時～午後5時

※下記日程や時間に変更がある場合がありますのでご注意ください。

【紀北医師会ホームページ】

<http://kihoku-med.or.jp/>

◆ 救急医療情報システム TEL 059-229-1199

月日	曜日	紀 北	電 話
4/30	火	かとう小児科	47-3341
5/4	土	かとう小児科	47-3341

※上記以外は、**尾鷲総合病院**で対応します。

※感染症情報の掲載は今月号をもって終了させていただきます。今後は三重県感染症情報センターのホームページ(町ホームページにリンク有り)をご確認ください。

けんこうの広場に関する問い合わせ、申し込みは本庁福祉保健課地域保健係(TEL46-3122)
または海山総合支所福祉環境室福祉保健係(TEL32-3904)までお願いします。

戸籍の窓

【平成31年2月1日～28日受付分】

(敬称略)

本人または、親族の方の了承を得て掲載しています。



住所 子の名前 保護者
長島 長井 柊希 正也
引本浦 世古 亮太 憲道

お誕生おめでとう

住所氏名 (年齢)
東長島 谷口 光保 (78歳)
東長島 中面 孝 (86歳)
長島 小川 楠英 (84歳)
東長島 喜安香代子 (90歳)
島原 谷 藤一 (67歳)
長島 大倉 英子 (79歳)

ごめい福を祈ります

東長島 東 昌子 (85歳)
船津 津田 乙 (87歳)
上里 林 シゲ (98歳)
馬瀬 面村 和幸 (69歳)
白浦 池地 益也 (79歳)
白浦 濱田 稔 (87歳)
船津 北村 武生 (75歳)

東長島 前川 典久 三万円
長島 岡野 公昭 三万円
白浦 松並 武美 二万円
河内 浅井 洋 三万円
引本浦 奥村 圭輔 二万円
白浦 南 次郎 一万円



善意をありがとう
～紀北町社会福祉協議会へ～
【平成31年2月1日～28日受付分】
(敬称略)

無料法律相談（予約制）

弁護士による無料法律相談を次のとおり2会場にて開催します。困り事、争い事の法律的なご相談をお受けします。秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

日程	時間	場所
4月 24日(水)	午前10時30分～正午	社会福祉会館 1階
	午後1時～2時	
	午後3時～5時30分	老人福祉センター 2階

※相談時間は1名30分以内で、定員は各場所5名です。相談を希望される方は、前日までにご予約をお願いします。

※同一内容での相談は原則1回限りです。

※キャンセルされる場合は前日までにご連絡ください。

※紀北町を訴訟相手とする場合、相談内容が訴訟中で、現在裁判所で審理中の場合、当事者間に係争がある場合の双方同時の相談は原則として利用できません。

【問い合わせ・申し込み】

本庁住民課住民係 Tel46-3117

普通救命講習

心肺蘇生法とAEDの取り扱いを習って、もしものときに備えましょう。

日時 4月9日(火) 午後1時～4時

場所 紀伊長島消防署

※申し込みは前日までにお願いします。

【問い合わせ・申し込み】

紀伊長島消防署 Tel47-0001

こころの健康相談

日時・場所 ご相談に応じます。

対象 こころの健康に関する悩みを持つ方や、ご家族

【問い合わせ・申し込み】

本庁福祉保健課地域保健係 Tel46-3122



広報

きほく

2019.4
No.162

(平成31年3月1日現在)
■人口: 15,777人
■男: 7,426人

■世帯数: 7,950世帯
■女: 8,351人

編集・発行
紀北町企画課

〒519-3292 三重県北牟婁郡紀北町東長島769番地1
(直通) TEL 0597 (46) 3113 (直通) FAX 0597 (47) 5908
http://www.town.mie-kihoku.lg.jp/ E-mail kikaku@town.mie-kihoku.lg.jp



満1歳笑顔

にじいろスマイル

「にじいろスマイル」のコーナーに掲載希望の方は、誕生月の前月の10日までに
本庁企画課広報係または、海山総合支所総務室までお申し込みください。

 平成30年4月6日生まれ



じゆな
南部 朱音ちゃん

1歳のおたんじょう日おめでとう！
これからも元気にすくすく育てね♡

<長島>正継・祐里奈さん

 平成30年4月9日生まれ



さくと
池畑 咲杜くん

さくとくん1才おめでとう♡いっぱい
笑ってすくすく元気に育てね!!

<東長島>栄貴・智沙香さん

 平成30年4月10日生まれ



りお
入江 莉愛ちゃん

お誕生日おめでとう♡
莉愛の笑顔にみんな癒されています♡

<東長島>輝佳・歩さん

 平成30年4月25日生まれ



さつき
石倉 皐月くん

お兄ちゃんと遊ぶ事とごはんを食べる
時が大好きなさつき♪1歳おめでとう♡

<東長島>拓磨・椎奈さん

広報きほく 4月号 CONTENTS

- P02 平成31年度施政方針
- P10 空き家バンク
- P11 狂犬病予防注射と犬の適正飼育について
- P12 ごみ収集日が異なります
【ゾーン30】の区域を定めました
- P13 税務課からのお知らせ
- P14 紀北健康センター
- P15 ちょい減らし+10 チャレンジ
肺炎球菌ワクチン接種事業

- P16 美し国三重市町対抗駅伝
長島多目的会館完成
- P17 図書室だより
- P18 kihoku Playback
- P24 暮らしの情報
- P26 けんこうの広場
- P27 戸籍の窓
- P28 にじいろスマイル



『広報きほく』は環境にやさしいベジタブルインキを使用しています。

広報きほく 2019年4月号

28